

烏川外の減災に係る取組方針【県管理区間】

烏川、碓氷川、井野川、榛名白川、鎚川、鮎川、利根川

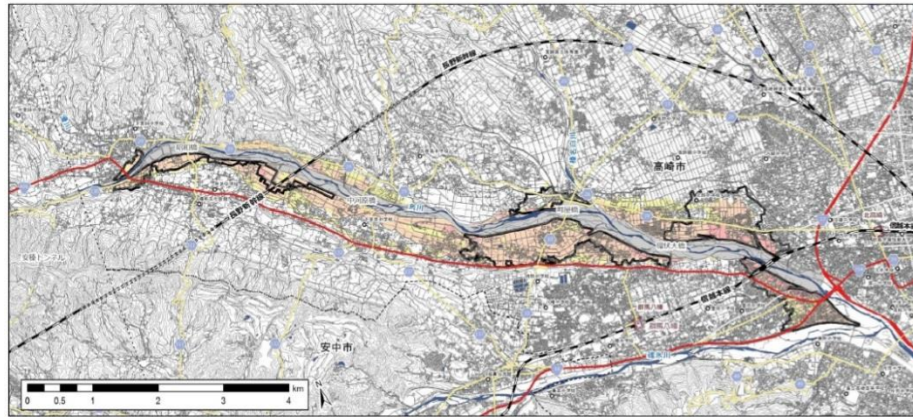
河川氾濫に関する群馬県減災対策協議会 高崎地域部会

(高崎市、群馬県)

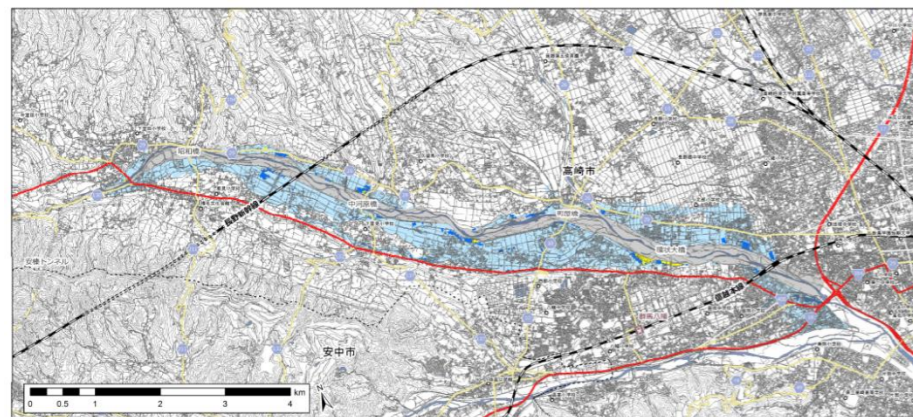
現況と課題

現況と課題

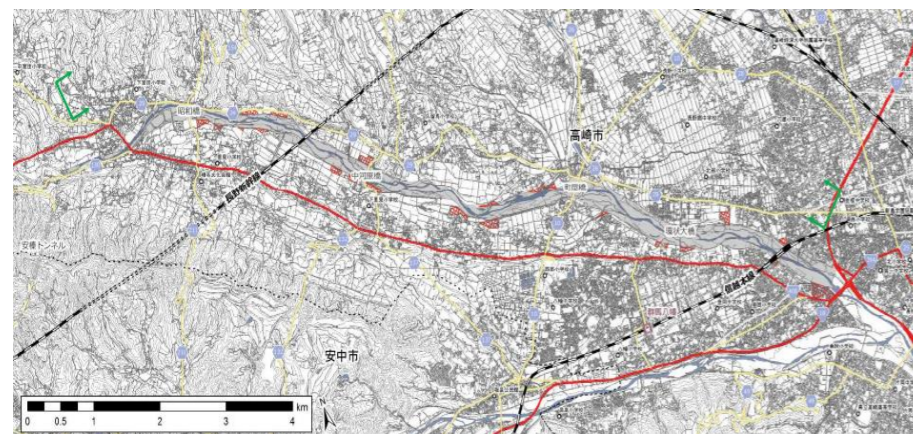
◆ 烏川外の洪水浸水想定区域図から得られる水害リスク情報



【最大浸水範囲と最大浸水深】



【浸水継続時間】

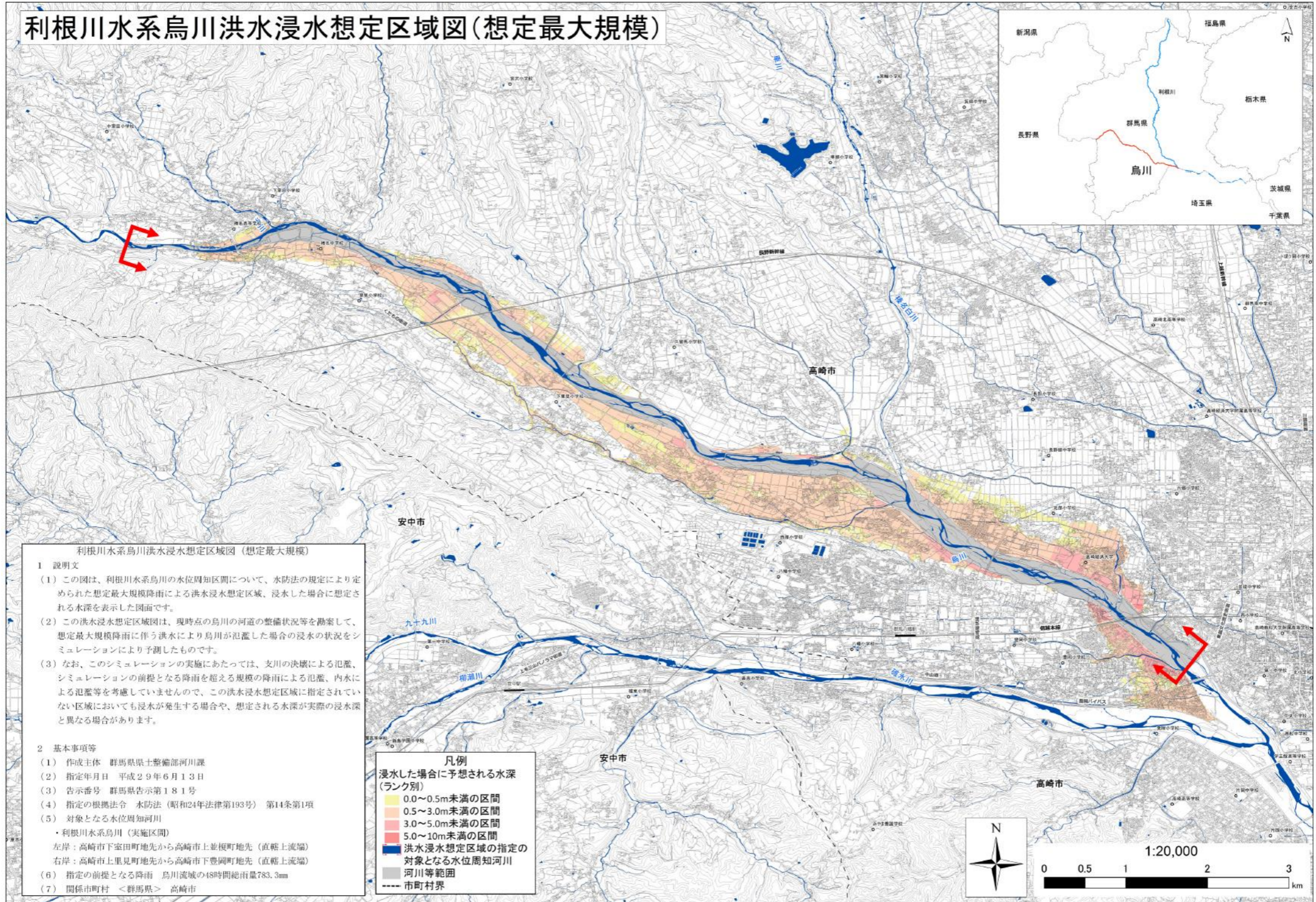


【家屋倒壊等氾濫想定区域】

- 想定する降雨量の増大により、対象河川の浸水想定区域は、全て拡大する。また、浸水深についても、深くなる傾向となっている。想定最大降雨時には、各河川とも全川的に溢水、越水が生じる。
- 多くの場合、地形的特性から、流下型の氾濫形態を示し、氾濫流は河道と一体となって下流へと流下する。
- 背後地の地形が高く、河川沿いに低い地形が狭窄している箇所（河道と段丘に囲まれた箇所等）では、浸水深が深くなる。
- なお、鮎川については、氾濫流は扇状地地形に沿って、下流に大きく拡散し、烏川付近まで氾濫流が到達する。
- 氾濫流は、流域の地形特性および河道水位の低下後、自然排水されるため、多くの地域で浸水継続時間は24時間未満となっており、県管理河川の影響のみを考えると浸水により長時間孤立する可能性は比較的低い。
- 限定的ではあるが、氾濫原の狭窄部や築堤部の合流点付近など、浸水が継続しやすい。
- 堤防との比高差が大きい河川沿いの一部の地域で家屋が倒壊するような氾濫流が発生する。

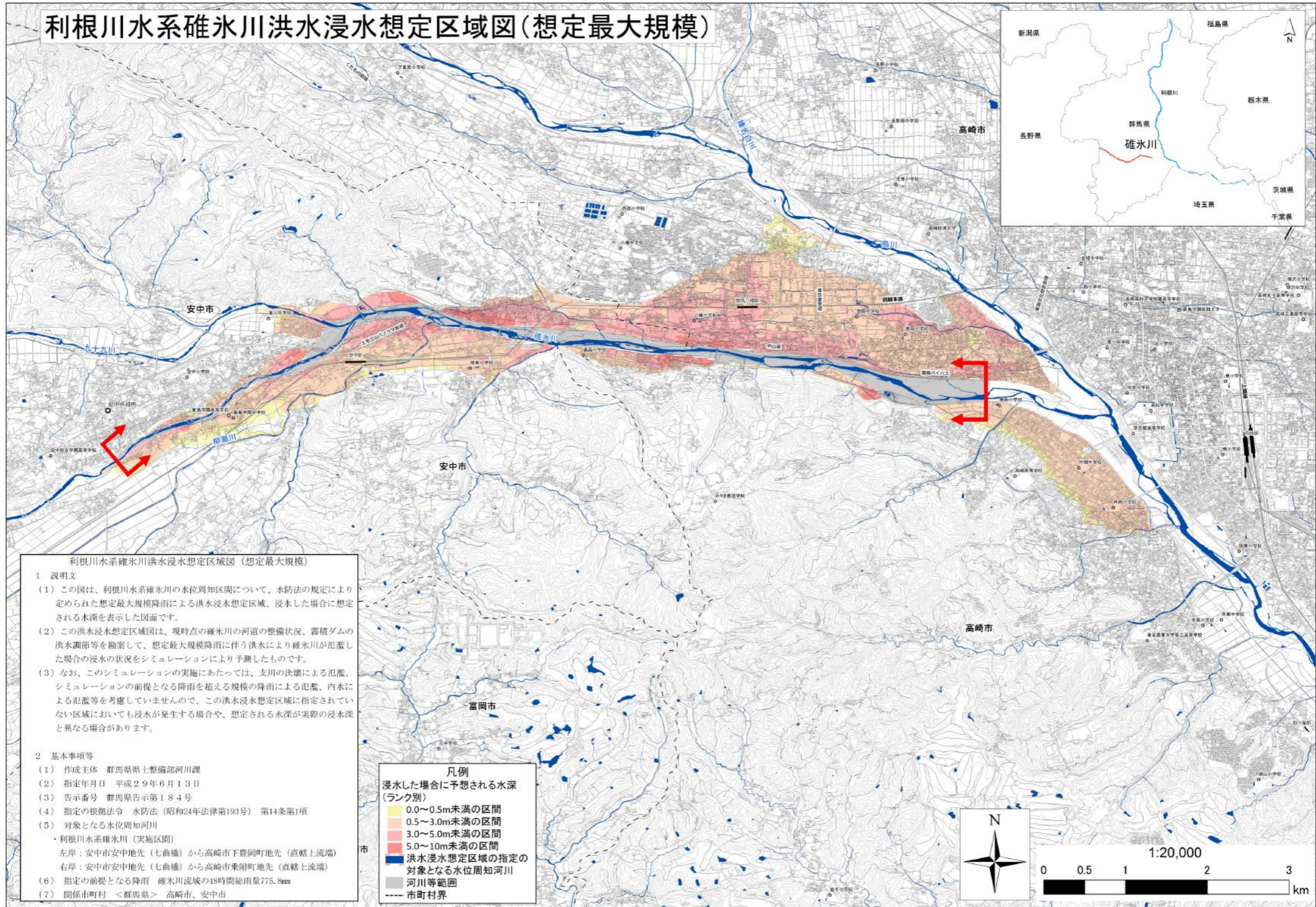
現況と課題

◆ 烏川（県管理）の大規模氾濫時に想定される状況〔最大浸水範囲と最大浸水深〕



現況と課題

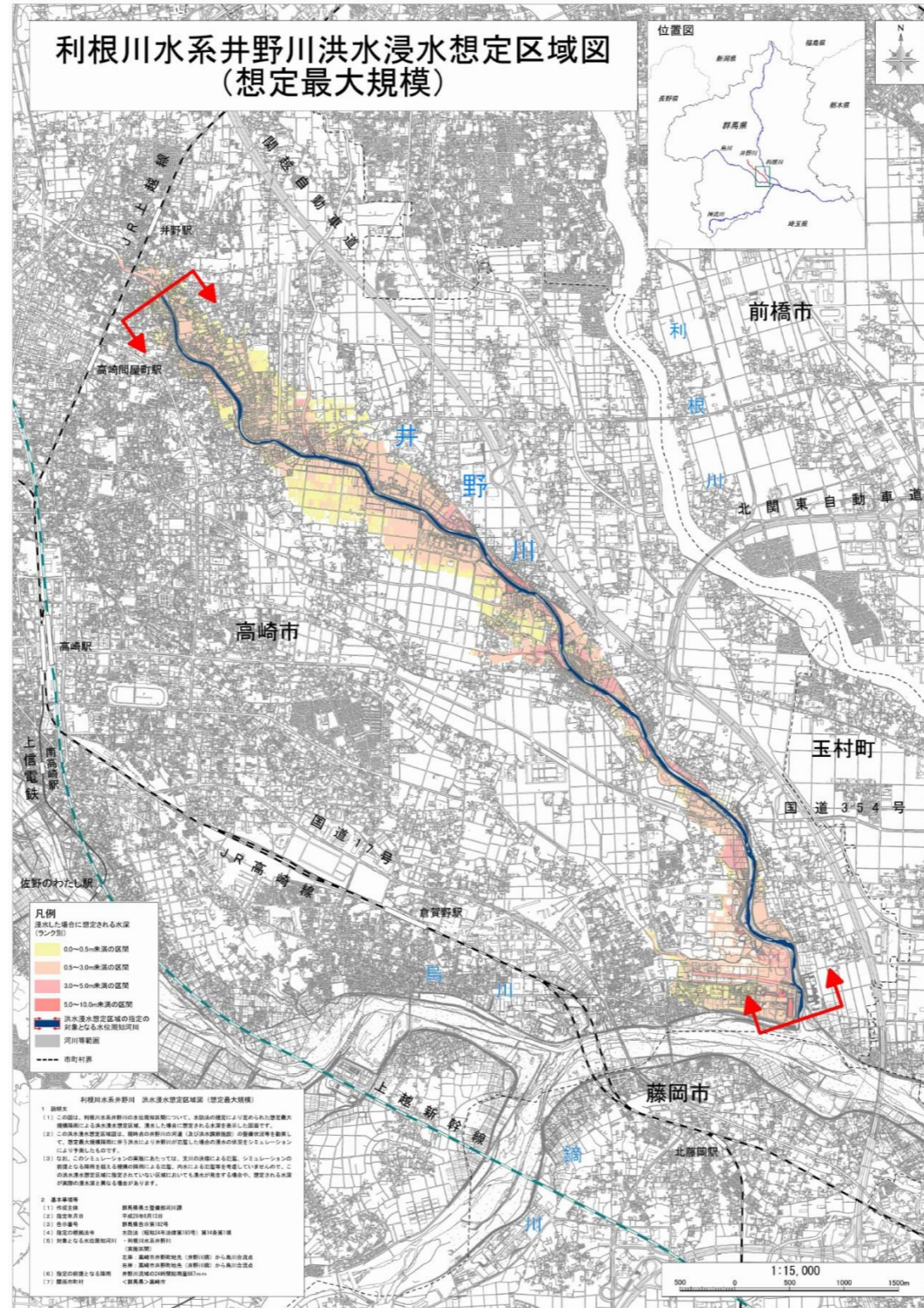
◆碓氷川（県管理）の大規模氾濫時に想定される状況〔最大浸水範囲と最大浸水深〕



「この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の基盤地図情報を使用した。(承認番号 平29情使、第116号)」

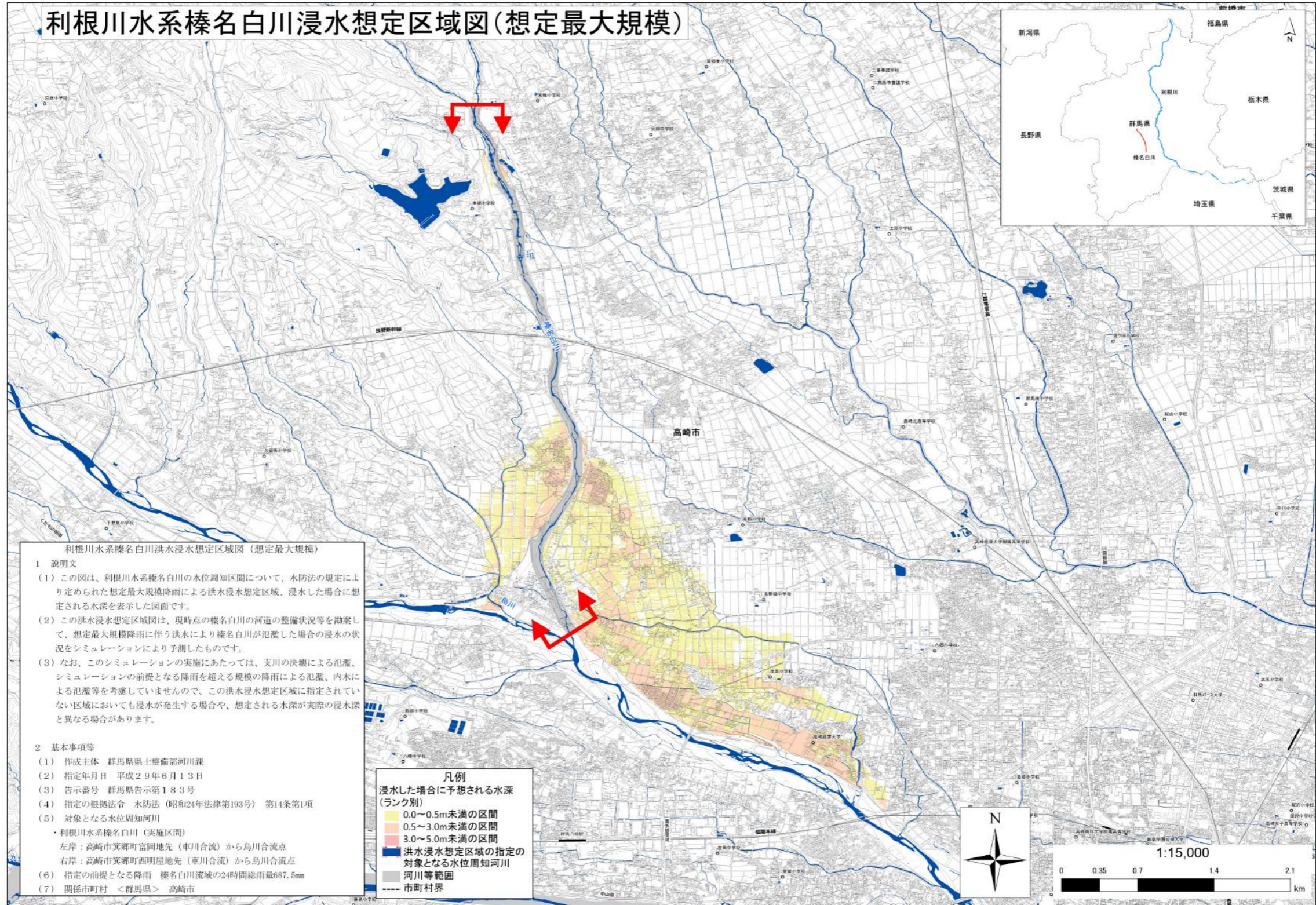
現況と課題

◆ 井野川の大規模氾濫時に想定される状況 [最大浸水範囲と最大浸水深]



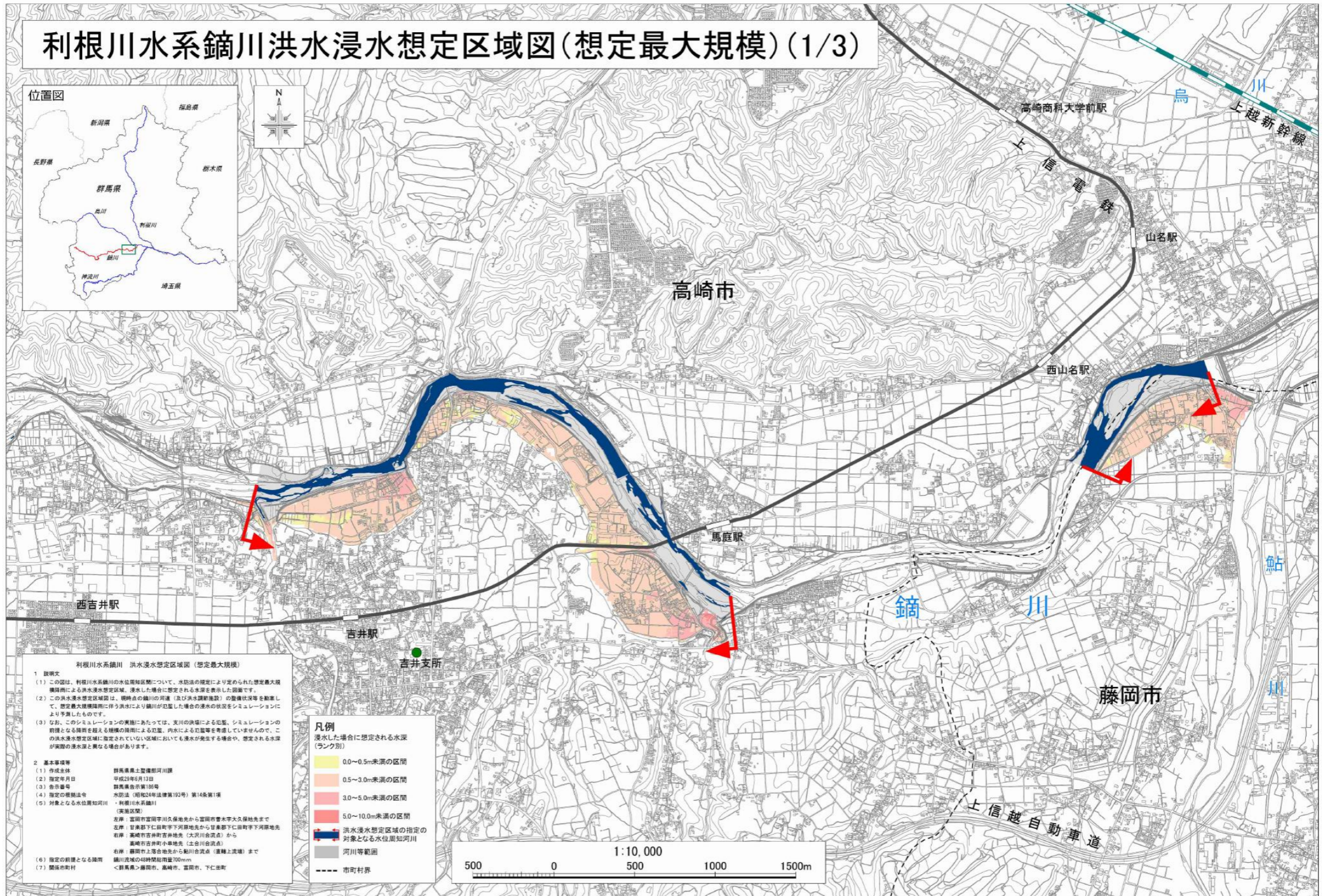
現況と課題

◆ 榛名白川の大規模氾濫時に想定される状況 [最大浸水範囲と最大浸水深]



現況と課題

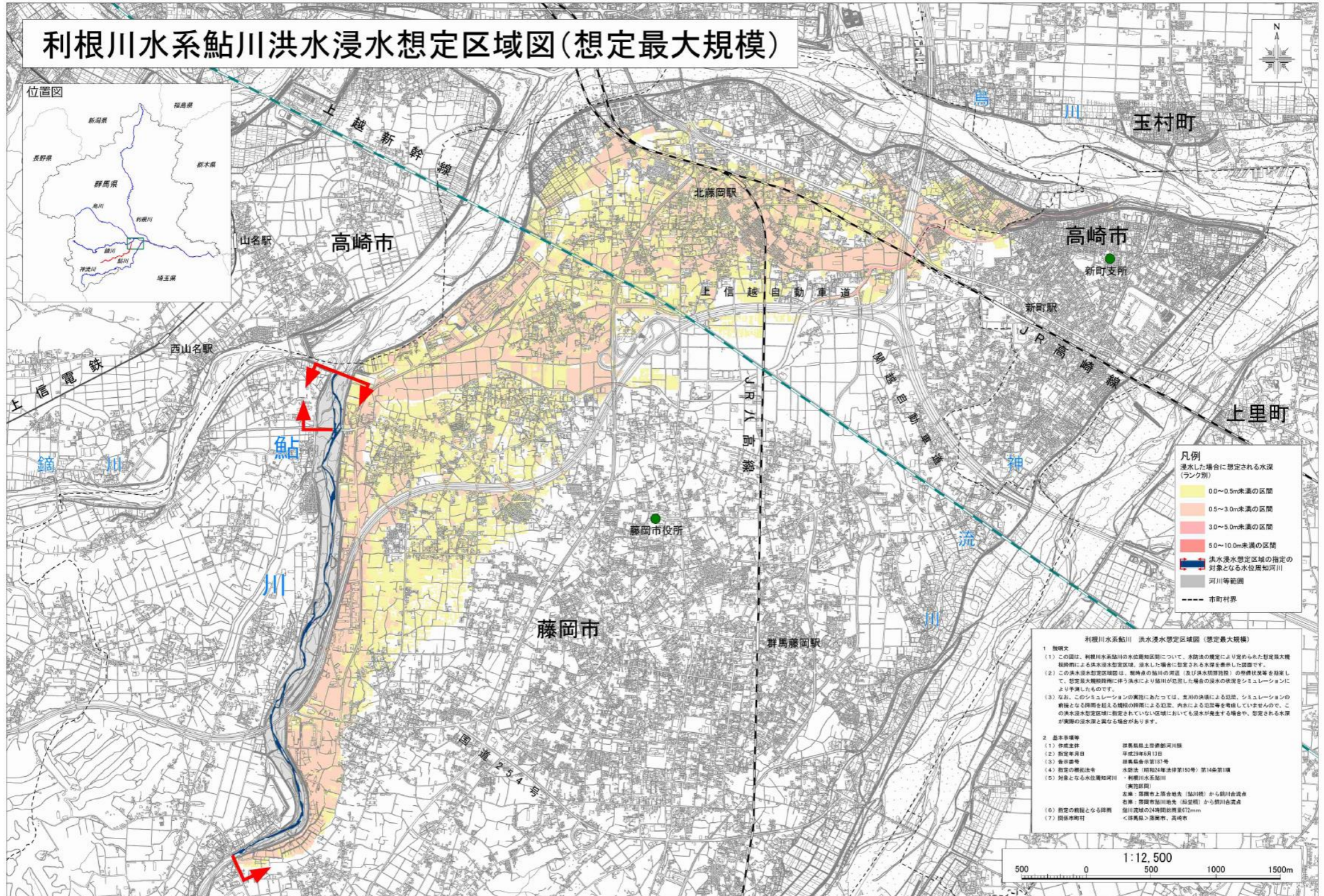
◆ 鐮川（県管理）の大規模氾濫時に想定される状況〔最大浸水範囲と最大浸水深〕



この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の基礎地図情報を使用した。(承認番号 平28情使、第1269号)

現況と課題

◆ 鮎川の大規模氾濫時に想定される状況 [最大浸水範囲と最大浸水深]



この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の基盤地図情報を使用した。(承認番号 平28情使、第1269号)

現況と課題

◆利根川（県管理）の大規模氾濫時に想定される状況〔最大浸水範囲と最大浸水深〕

